

学校教育目標 未来を創る
「ことばの教育」重点目標 1 自分の考えや意見をもち、分かりやすく表現することができる。 2 情報を確実に理解し、事実を正確に伝えることができるようになる。

【具体的な取組】

改善点	<ul style="list-style-type: none"> 校内掲示を活用し、言語環境を整える。 教科等の言語活動を見直す。 学校図書館を組織的・計画的に活用する。 		
実施計画	学校生活全体での取組 <ul style="list-style-type: none"> 校内の掲示版を活用し、季節に合った詩やことば遊び歌を紹介する。 生活朝会を活用し、前月の振り返り等を発表する場を設定する。(月に1回程度) 朝の会で、詩や名文等の音読をし、言葉やリズムの楽しさを味わう。 詩や物語、百人一首、明文等の視写や暗唱を行う。 3年生以上は各教科等において、国語辞典を活用する。 	各教科等における言語活動の充実 【国語科】 ・語彙を豊かにするための言語活動を設定する。 ・「読むこと」の単元学習を、 <u>実生活の読書の充実</u> につなげる。 【道徳科】 ・児童が道徳的価値に関わり、 <u>考え議論する場を工夫</u> する。 ・書くことで自分自身を振り返らせ、発表し合う中で <u>感じ方や考え方を明確</u> にさせる。 【社会科】 ・調査結果を分析して <u>自分の考えを説明</u> する。 ・ <u>予想や仮説を立てて</u> 調べ、自分の考えを説明する。 【算数科】 ・計算の仕方を図などで表現し、 <u>表現の仕方</u> を高める。 ・計算の仕方について <u>筋道を立てて説明</u> する。 ・文章問題の <u>立式の根拠を図で説明</u> する。 ・ <u>算数用語を適切に用いて</u> 説明する。 【理科】 ・グラフを基にした討論を通して、考察し <u>協働して解決</u> する。 ・科学的な言葉や概念を使って事象を解釈し、 <u>説明する場を設定</u> する。 【体育科】 ・課題解決学習の中で、 <u>かかわる活動を意図的に</u> 仕組み、積極的にコミュニケーションを図る。 【総合的な学習の時間】 ・プレゼンテーション等の活動を仕組み、学習の成果を <u>発表し合う場を設定</u> する。 【外国語科・外国語活動】 ・通じ合う喜びを体験させるために、聞くこと・話すことの <u>必然性のある場面を設定</u> する。	研修計画 【4月】 ・研究主題・研修計画について 【6月～12月】 ・全体授業研究
評価計画	【各種作品応募・行事への参加】 (6月)『ひろしま教育の日』メッセージ「くらしの文集」 (9月)『ことばの輝き』優秀作品コンクール、「読書感想文コンクール」 【百人一首の取り組みについて】 令和8年度は全学年、橙色の札を覚える。 R.4(青), R.5(桃), R.6(黄), R.7(緑), R.8(橙), R.9(青)		